



エコネット通信

VOL.48



森を 川を この里の自然を 子ども達へつなげたい！

ホームページ : <http://tono-econet.org/>

フェイスブックでも情報発信中！

雪の上を歩く
セッケイカワゲラ。



完成したイグルーに入って遊ぶ子ども達。



イグルーにキャンドルを灯して記念写真。



オッホーの森の太い倒木で、木登り遊び。



森の中のふかふか雪に埋もれて遊ぶ子ども達。

花巻の小学生と冬休みキャンプ

雪にまみれて遊んだ2日間

花巻子ども劇場の子ども達

1月12日(月)～13日(火)。花巻市を拠点に活動している「花巻子ども劇場」の小学生5人とお母さん一人を森のがつこうに迎え入れ、1泊2日のキャンプを行いました。初日の朝、森のがつこうの車が花巻市内に迎えに行き、森のがつこうに11時頃にやつと到着。雪がたっぷりあるので、子ども達は大喜びです。

イグルーづくりに挑戦

昼食休憩をとった後、今回はイグルーという雪の家づくりに挑戦することになりました。最初に、イグルーの作り方をスタッフが図に描いて説明。その後、しつかり雪遊びできるように身支度を整えて、いざ雪の中へ！

この日は温度が低いため、固まりにくい雪でしたが、何度も足で踏むと、次第に雪が締まって固まります。雪の上に円を描いて、その周りに雪のブロックを積み重ね、雪のブロックの大きさは、縦30cm×横60cm×高さ30cmくらい。雪を集めては何度も踏み固め、それを雪用の鋸であるスノーソーで切り出します。スタッフが雪を切りはじめると、子ども達もやりたがります。運んで積んでを繰り返し。途中、寒くなつて森の家に避難する子もありました。最初に、イグルーの作り方をスタッフが図に描いて説明。その後、しつかり雪遊びできるように身支度を整えて、いざ雪の中へ！

雪のブロックの大きさは、縦30cm×横60cm×高さ30cmくらい。雪を集めては何度も踏み固め、それを雪用の鋸であるスノーソーで切り出します。スタッフが雪を切りはじめると、子ども達もやりたがります。運んで積んでを繰り返し。途中、寒くなつて森の家に避難する子もありました。最初に、イグルーの作り方をスタッフが図に描いて説明。その後、しつかり雪遊びできるように身支度を整えて、いざ雪の中へ！

森探検

2日目の朝。まだ眼そうに目をこすりながら起きて来た子ども達と、昨晩歩いた牧草地へ朝散歩に。森の家に戻ると、朝食に小麦粉を練つて手で叩いてチャバティーを作つていただきました。

朝食後は、オッホーの森に森探検。森の上の広場に着くと、木登りやターザンのほか、雪に埋もれてみたり、雪合戦など、雪遊びもたっぷりしてきました。帰りには、急坂の雪面をお尻で滑る通称「ケツ滑り」もできました。

森の家に戻り、お昼にはお餅を焼いて、お雑煮やお汁粉、磯辺餅を。午後は、森の家周辺でソリ遊びもして。体全体で雪にまみれて遊んだ2日間でした。

ルを置いて火を灯し、記念写真も撮影（左上写真）。その後、牧草地までナイトハイクに。子ども達は、空に広がる星達に見入つてました。遠くでは、ニホンジカの鳴き声が響きました。

満月ムーンライトハイキング 1/3日(土)

今年初めての満月となるこの日のムーンライトハイキングには、スタッフを含め6名が参加。雲の間から時折まん丸のお月様が顔を出す、ますますの天候。真っ白い雪面が月明かりに照らされると、まるで日中のような明るさです。牧草地をてっぺんまで登った後は、暖かいココアと手作りの雁月(蒸しパン)をいただき一休み。その後、持ってきたソリで一気に滑り降りました。この日の雪質はそり滑りには最適なコンディション。月夜のソリ滑り爽快でした。



1月のムーンライトハイキングは、満月が輝いてました。

森歩きを楽しむ会初冬編 12/6日(土)

今年度4回目となる森歩きを楽しむ会は、スタッフを含め3名の少人数で開催。講師の奥畑充幸氏(宮古市・川井)と共に、すっかり雪化粧したオッホーの森に出かけました。雪の上に残る動物の足痕や、木の冬芽を観察したり。帰り道は牧草地へ抜けて戻りました。



森歩きを楽しむ会で、冬芽の観察をしました。

キャンドルナイト(冬至編) 12/22日(月)

「電気の明かりを消してスローな夜を」として世界中で夏至や冬至の日に合わせて行われているキャンドルナイト。冬至のこの日に森のがっこうにも14名が集い、薪ストーブの炎とキャンドルの明かりで、ゆったりとご飯を食べながら語り合う場として開催しました。夕ご飯を食べた後には、森のがっこうスタッフでもある煙道家の大地漠さんの煙のインスタレーションも観賞しました。ボスの歌っこもあり、穏やかな夜を共にすごせました。



キャンドルナイトでは、ゆったりとした夜を過ごしました。

どんぐりのぼうし 12/20(土) 1/17(土)

12月のどんぐりのぼうしは、4組の幼児親子10名が参加。この日は、森で遊んだ後に落ち枝などを拾って来て、外で焚き火料理。子ども達がニンジンやジャガイモの皮を剥いて刻んで。焚き火のお鍋で美味しいシチューができました。午後は、ソリ遊びや雪だるまづくりをしました。1月のどんぐりのぼうしは、3組の幼児親子6名が参加。「どんぐりのぼうし」の歌をみんなで歌った後、雪がいっぱい積もっている森へ。小さな子ども達は、足がすっぽりと雪にうまり、歩くのも一苦労。疲れたら、ふかふかの雪の上に寝転がって一休み。帰って来たら、焚き火で餅米を蒸してお餅つきもしました。



1月どんぐりのぼうしでは、餅つきもしました。

おひさまのねっこ 12/13(土)

12月のおひさまのねっこは、小学生6名が参加。この日は午前中に近くの杉林にいって落ちている杉の葉や焚き木集め。その後、火を熾して焚き火でご飯を炊き、野菜を切って鍋で豚汁をつくりました。お昼を食べた後は、オッホーの森に森探検へ。山の上では、木登りや雪合戦をして遊びました。



12月のおひさまのねっこは、オッホーの森で雪合戦を。

どんぐりのぼうし赤ちゃん編 1/31(土)

1月のどんぐりのぼうし赤ちゃん編は、4組の赤ちゃん親子9名が参加。お父さんお母さんはスノーシューを履いて、赤ちゃんを抱っこして、雪の森をお散歩。その後は森の家の中で、薪ストーブを囲んで、おやつにおしごとを食べながら、ゆったりと交流をしました。



どんぐりのぼうし赤ちゃん編で、雪の森歩きを楽しみました。

活動報告（12月～1月）

炭っこ俱楽部 1/18(日)

この日の参加者はスタッフを合わせて10名。今回も講師には、昨秋にインドでの炭窯づくり指導から帰って来たばかりの千田淳氏（北上市・窯元楽炭）に指導いただきながら、炭窯からの炭出し、炭切り、炭の袋詰め・梱包、炭材の立て込み、火入れという一連の作業を体験しました。また、炭を全部出した後には、千田さんに窯の構造を説明いただき、窯内部の亀裂箇所を粘土で補修する作業も体験しました。今回が初参加の方も3名あり、木炭づくりに興味を持ってくれたようで、その後の炭窯の様子を見に来られた方もありました。



炭っこ俱楽部では、炭窯から出した木炭を切って袋詰めします。

山仕事はじめの一歩(入門)講座 12/14(日) 1/11(日)

12月の講座は雨模様となってしまい、スタッフ合わせて8名が参加。薪の駅の作業小屋の中で、チェーンソーの目立てとロープワークを行いました。その後、雨が小降りとなったため、屋外でトビや木材トングなどの手道具を使った集材の実習をしました。



1月の山仕事講座では、チェーンソーの構造を学びました。

1月の講座は、スタッフ合わせて7名が参加。土淵地区センターの和室で、安全講習を行いました。これまでの実習でも、作業を安全に進めるための講習を実技を通じて行ってきましたが、改めてテキストを見ながら、再確認しました。その後は、チェーンソーの構造やメンテナンスについても学びました。



12月の薪づくりにて、森の笠地蔵プロジェクトの様子。

薪づくり俱楽部 12/7(日) 1/4(日)

12月の薪づくりは13名が参加。午後には小雨が降る天気でしたが、薪づくりを頑張りました。またこの日は森の笠地蔵プロジェクトとして、宮守町鱒沢地区1軒、小友町内の2軒の高齢者宅に軽トラックで2台分ずつの薪を配達しました。

1月の薪づくりは、正月休み中にも関わらず県内各地から7名が参加。時折強風が吹く寒い天候の中での薪づくりとなりました。また、森の笠地蔵プロジェクトとして、綾織町内2軒の高齢者宅に軽トラック各2台の薪を配達しました。



12月の森業俱楽部は、お屋にピザを焼いていただきました。

森業俱楽部 12/28(日) 1/25(日)

12月の森業俱楽部は8名が参加し、上郷町の菊池光典氏（木暮工房）に指導いただきながら間伐材を利用した木工を行いました。また、お昼には、毎年恒例となっている薪の駅につくったピザ窯に火入れして、ピザパーティーもしました。1月の森業俱楽部には6名が参加し、木工の続きを进行了。寒い中でも、皆真剣に取り組んでいました。



12月の間伐俱楽部では、枯損木の伐採をしました。

間伐俱楽部 12/27(土) 1/24(土)

12月と1月の間伐俱楽部は3名が参加。12月の回では、立ち枯れた危険木を、ロープや滑車、チルホールという道具を使っての伐採を行いました。立ち枯れの木は、幹の中が腐っていることもあります。伐採中に幹の途中や枝が落ちて来る場合もあるため、より慎重に進めなければなりません。1月も松崎町内の実習林にて杉の間伐・造材を行いました。途中、掛かり木になるケースもありましたが、ロープ等を活用し、安全に倒し終えました。失敗からこそ、多くの学びがあります。

主な活動の予定（2月～3月）

月日	タイトル	内容	活動場所
2/1(日)	薪づくり俱楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
2/2(月)夜	ムーンライトハイキング	満月の下でのナイトハイク	森のがっこう他
2/7(土)	森歩きを楽しむ会・冬編	オッホーの森の自然観察	森のがっこう
2/8(日)	山仕事はじめの一歩(入門)講座	目立て、ロープワーク	土淵地区センター和室
2/8(日)	ウタリの会～森の仲間のランチ会	昼食づくり、交流会	森のがっこう
2/14(土)	おひさまのねっこ	小学生対象の森暮らし体験	森のがっこう
2/15(日)	ブナの森のスノーシューハイク	薬師岳山麓のトレッキング	森のがっこう
2/17(火)夜	スターイトハイキング	新月の下でのナイトハイク	森のがっこう他
2/18・3/18(水)	わらクラブ	ワラ細工体験会	森のがっこう
2/21(土)～22(日)	冬の森暮らし体験ツアー	イグルーづくりワークショップ	森のがっこう
2/22(日)	森業俱楽部	間伐材を利用した木工	薪の駅
2/28(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
2/28(土)	間伐俱楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
3/1(日)	薪づくり俱楽部/森の笠地蔵P	薪づくり、薪配達他	薪の駅、高齢者宅
3/3(月)夜	ムーンライトハイキング(皆既月食編)	満月の下でのナイトハイク	森のがっこう他
3/7(土)	どんぐりのぼうし・赤ちゃん編	乳児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
3/8(日)	山仕事はじめの一歩(入門)講座	間伐他実習まとめ	松崎実習林他
3/14(土)	どんぐりのぼうし	幼児親子対象森暮らし体験	森のがっこう
3/14(土)	間伐俱楽部	間伐・集材体験	松崎実習林
3/14/21(土)	「すっぴん土曜日」放送(代表千葉)	遠野エコネットの活動紹介	IBCラジオ(8時35分頃)
3/15(日)	森業俱楽部	間伐材を利用した木工	薪の駅
3/20(金)～21(土)	春のもりっこキャンプ	小学生対象1泊2日キャンプ	森のがっこう

【編集後記】

真冬日が連日の様になり、最低気温がマイナス10度を下回る日も。森のがこう周辺は、積雪が80cmを超えるような状況です。でも、ここ数年が暖冬だっただけで、本来の遠野らしい冬が戻っただけと感じるのは私だけかな？

遠野の冬の楽しみ方の一つを紹介。放射冷却の朝に、いっぱい着込んでのお散歩。太陽が昇りはじめると、雪面が一斉に、まるで宝石を散りばめたように輝きます。幸せな一日の始まりです。(千葉)

発行:NPO法人遠野エコネット
令和8年2月4日発行
岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛19-530
Tel&Fax 0198-64-2250
E-Mail:pahaya@tonoty.com



間伐材が匠の技で温もりある空間に。

12月23日。岩手県民会館にて「いわて農林水産躍進大会」が開催され、その中で「いわて木材利用優良施設コンクール」の優秀賞(知事賞)を受賞した遠野森のがつこうが表彰されました。

木材利用の推進を目的としており、森のがつこうの施設は、遠野工コネットが市内の実習林で間伐した杉・アカマツ・カラマツが使用されています。その材を地域の設計士が設計デザインし、地域の工務店が伝統的な軸組工法で施行したことが評価され、施主である遠野工所、丸順工務店と3者共同での受賞です。

遠野の木と匠の技が融合した、木の温もりいっぱいの森のがつこうの施設を、ぜひじっくりと体感しにいらしてくださいませ。

森のがっこう便り その15
～県産材利用優秀賞（知事賞）受賞～